

# 人権啓発事業DVD一覧表

令和2年5月1日現在

No.	タイトル	時間	映像種類	種類	対象	製作年度	内容
1	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権 I	25分	記録映像	ハラスメント	企業内研修等	平成27年	様々なハラスメント事例を再現したドラマパートと、その事例について登場人物達が振り返りながら、ディスカッションしていくパートの2部構成。登場人物たちの意見交換を通して、自らの日頃の言動などを考える作品です。
2	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権 II	25分	記録映像	人権啓発	企業内研修等	平成27年	外国人や障害のある社員の増加等、企業の多様化が原因で発生する人権課題とその解決のヒントを分かりやすく描いた作品です。
3	家庭の中の人権 カラフル	31分	記録映像	人権啓発	全般	平成26年	両親と人生の巣立ちの時を迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げた作品です。
4	誰もがその人らしくーLGBTー	20分	記録映像	LGBT	全般	平成29年	主人公の周りにいたけれども見えなかったLGBT(性的少数者)の人たちが見えてくるストーリーです。
5	あなたがあなたらしく生きるために ～性的マイノリティと人権～	30分	記録映像	LGBT	全般	平成26年	性的マイノリティについて人権の観点で理解を深めるのがねらいです。性的マイノリティの入門編としてご活用ください。
6	同和問題 ～過去からの証言、未来への提言～	61分	記録映像	同和問題	人権教育・啓発担当者	平成26年	「過去からの証言、未来編提言」、「未来に向けて」の二本立て。同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等についてまとめています。
	同和問題 ～未来に向けて～	19分			全般		
7	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	35分	記録映像	人権啓発	全般	平成27年	国際的視点から考える人権。国連の人権への取り組みをはじめ、さまざまな人権について取り上げています。ナビゲーター: 早見優さん
8	ハンセン病問題 ～過去からの証言、未来への提言～	56分	記録映像	ハンセン病問題	人権教育・啓発担当者	平成27年	「過去からの証言、未来編提言」、「家族で考えるハンセン病」の二本立て。ハンセン病問題に焦点を当て、歴史的経緯や当時の社会情勢、問題の本質等について簡潔にまとめています。語り: 菊川伶さん
	家族で考えるハンセン病	20分			全般		
9	インターネットと人権 ～加害者にも被害者にもならないために～	30分	記録映像	インターネット	中高生・保護者・教職員	平成28年	主に中高生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策についてまとめたものです。出演: 高橋みなみさん
10	わたしたちが伝えたい、大切なこと ーアニメで見る全国中学生人権作文コンテスト入賞作品ー	30分	アニメーション	人権啓発	中学生	平成28年	全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集。全3作品。落合恵子審査員長からのメッセージがあります。
11	外国人と人権 ～違いを認め、共に生きる～	33分	記録映像	多文化共生	全般	平成28年	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを考えます。ナビゲーター: サヘル・ローズさん
12	企業と人権 ～職場からつくる人権尊重社会～	40分	記録映像	人権啓発	企業内研修等	平成29年	企業向けに実施する研修会等で活用しやすいように、ドラマや取材などで構成し、解説しています。ナビゲーター: 内田恭子さん
13	障害のある人と人権 ～誰もが住みよい社会をつくるために～	33分	記録映像	障害	全般	平成30年	障害のある人もない人も誰もが住みよい社会をつくるために、障害のある人が直面する人権問題や心のバリアフリーの実現に向けた取り組みなどを紹介しています。ナビゲーター: 山本舞衣子さん